

令和8年3月16日
中部地方整備局
豊橋河川事務所

宇連川の水質等を監視するため宇連ダムに照明車を設置 ～豊川の状況監視を更に強化します～

1. 概要

豊橋河川事務所では、令和8年2月19日開催の豊川緊急濁水調整協議会にて決定された、「宇連ダム、大島ダムにおける最低水位以下の貯留水の活用」時に、豊川に合流する宇連川の水質を夜間も監視できるよう、独立行政法人水資源機構が管理する宇連ダムに照明車を設置しました。

2. 監視開始

令和8年3月17日（火）夜間から点灯開始の予定

3. 設置場所

宇連ダム（堤体頂部）

4. 照明車の特徴等

<特徴>

- ・3～4階の建物の屋上と同じ高さから照らすことができます。
- ・60m先の幅50mの範囲で新聞が読める明るさです。

<仕様>

- ・電源設備：ディーゼル発動発電機、燃料軽油（タンク容量62L）、220V 60Hz 15kVA
- ・照明装置：LEDランプ 1.3kW×6灯、伸縮式・1ポール型
- ・照明灯地上高：約10m
- ・連続照明時間：約40時間（燃料満タン100+62L）

5. 配付先

豊橋市政記者会、豊川市政記者クラブ、新城市政記者クラブ

6. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所

副所長 松原 克彦、管理課長 糸 淳

電話：0532-48-2111（代表）